

# 志摩市国際交流協会会報

Shima International Association

創刊号 2005年10月17日  
発行/志摩市国際交流協会

## 志摩市国際交流協会 誕生!



2005年5月29日(日) ホテル志摩スペイン村において、志摩市国際交流協会設立総会が開催されました。会員数は個人会員363名・法人会員29口です。

志摩市合併後、市民参画課からの要請で準備を進め、旧阿児・磯部・志摩町国際交流協会を中心として、大王・浜島町からの参加もいただき、志摩市国際交流協会の誕生となりました。事業計画・予算等についてはゼロからのスタートで、協議を重ね設立に至りました。

総会後の交流会には181名の会員が参加し、来賓の皆様の国際交流に対する友好・親善活動の状況を伺い、会員の方のアトラクションを披露いただくなど、会員相互の親睦・交流を深めるなごやかな時間を過ごしました。



### 目的

志摩市国際交流協会は、地域レベルでの国際交流活動の推進、市民相互の友好、国際感覚豊かな人材育成等の活動を通して国際意識の高揚と理解を深め、国際化に対応できるまちづくり、活性化促進を図り、もって平和な地球社会づくりに寄与することを目的とする。

### 事業計画

#### 交流事業

- クッキングセミナー
- 音楽コンサート
- パエリアコンクール
- ホームステイ
- 国際交流に関する研修会
- 姉妹提携締結に向けての活動
- 国際支援活動の紹介
- 会員相互の交流会

#### 広報事業

- 会報の発行
- ホームページ、市の広報紙、地元新聞等を通じて情報提供

#### その他

- 三重県国際交流財団事業の活用
- 志摩市との協力

### 収支予算

#### 収入の部

(単位：円)

科目	本年度予算額	内 訳
1. 会 費	1,200,000	正会員・特別会員 2,000 × 400人 = 800,000 賛助会員 10,000 × 40口 = 400,000
2. 補 助 金	1,100,000	志摩市補助金 1,000,000 三重県国際交流財団助成金(設立準備金) 100,000
3. 雑 収 入	10,000	預金利息・寄付金等
合 計	2,310,000	

#### 支出の部

(単位：円)

科目	本年度予算額	内 訳
1. 会 議 費	405,000	会議費・資料作成等
2. 事 務 費	668,000	消耗品費、通信運搬費、備品費、旅費
3. 事 業 費	1,080,000	広報、クッキングセミナー、ホームステイ 音楽コンサート、パエリアコンクール、研修費
4. 負 担 金	12,000	三重県国際交流財団
5. 交 流 事 業 準 備 積 立 金	120,000	
6. 予 備 費	25,000	
合 計	2,310,000	

### 役員名簿

会 長	浜 口 喜美生	会 計	太 田 和 正	理 事	広 野 政 代	理 事	山 崎 茜
副 会 長	清 崎 博	理 事	田 中 真 理	理 事	岡 山 孝 次	監 事	奥 村 政 司
副 会 長	東 山 迪 生	理 事	東 山 富 弘 子	理 事	山 崎 一 側	監 事	伊 藤 暉 夫
副 会 長	菊 地 兵 治	理 事	稲 葉 咲 美	理 事	濱 岡 宏 俊	事 務 局 長	中 田 ゆ かり
副 会 長	柴 原 藤 光	理 事	平 賀 茂	理 事	井 上 雅 平		

## 市民主役の国際交流

志摩市国際交流協会会長 浜口喜美生



我が市にも国際化の動きが感じられます。

志摩市は、古くから、豊かな海の幸を都に献上する御食国として知られ、伊勢えび、あわび、ふぐ、カキ、真珠、メロン、いちごなどが特産物となっ

ています。

志摩市と海外を行き来し、活躍される市民も多く、また、志摩市を訪れる外国人、あるいは志摩市を住まいとする外国人も増えており、これらの人々と交わる機会も多くなってまいりました。

いまやインターネットを通じて気軽に世界中の情報を得ることができ、もはや国際交流は、誰もが気軽に交流に参加することができる環境が必要であると考えます。

そこで、住民が主役であるという観点に立ち、民間人の力を反映させた「志摩市国際交流協会」を、関係者のご協力により2005年5月29日に会員392名で設立いたしました。

協会では、世界の音楽、料理の紹介、ホームステイの受け入れ、会員の研修等を設立の事業として取り組み、華やかな面ばかりにとらわれず、長い時間と地道な交流活動が必要だと考えております。

これからの志摩市国際交流協会にご期待くださると共に、皆様方のご指導、ご鞭撻を頂きますようお願いいたします。

## 会報創刊発行によせて

志摩市長 竹内千尋



このたびかねてより、念願でありました「志摩市国際交流協会」が設立され、会報を発行されますことは、私のこのうえない喜びとするところであります。日頃より、志摩市国際交流協会

の皆様には、当市の国際交流の推進にご尽力いただき誠にありがとうございます。

21世紀に入り、国際化の流れが急速に進む中、市民の豊かな国際感覚を醸成し、国際化に対応できるまちづくりと活性化を目的とし、志摩市では、「交流と連携」とするまちづくりのなかで国際交流の推進は重要であると考えております。

今後も志摩市の歴史、文化、豊かな自然などを求めて訪れる様々な多くの方にすばらしい出会いと交流の場を提供する「交流City」として、訪れてよかった、住んでよかったと思えるような、新時代にふさわしいまちづくりを進めていきたいと考えています。

志摩市国際交流協会の益々の発展と会員皆様のご活躍を祈念してご挨拶といたします。



## 会員の声

### 協会活動として行ってほしいこと (アンケートより)

- 〜 外国の人と仲良くなりたい。(10代)
- 〜 志摩市在住の外国人の方々にも参加していただき、互いの文化や言葉などを教えあいたい。(20代)
- 〜 日本の国もより生活しやすい国になるといいです。(20代)
- 〜 志摩市に沢山の外国のお客さんにきていただきたい。(30代)
- 〜 ホームステイの受け入れ、送り出し。(30代)
- 〜 いろいろなトピックについての討論会やもう少し内容の軽い雑談がメインのパーティーなど企画されてみては？異文化コミュニケーションを楽しむよい機会です。(30代)
- 〜 子供や若い人の事業。(40代)
- 〜 市内に住んでいる外国の方々とは交流したい。(40代)
- 〜 スペインダンスフェスティバルを年中行事の一つにしてほしい。(40代)
- 〜 教育という観点からの青少年育成の事業計画を要望いたします。(40代)
- 〜 他の市町村の国際交流協会との交流。(40代)
- 〜 ボランティアといっても最小限の費用は必要です。(50代)
- 〜 環境の世紀、美しい志摩市の自然を守る活動の交流の場を広げてほしい。(50代)
- 〜 特に、アメリカ、インディアンに関しては、居留地で一年生活を共にしたり、他の経験も沢山している。おもしろい話がいっぱいあります。(50代)
- 〜 次世代をになう子供たちの国際交流をお願いします。(70代)
- 〜 事業をどんどんやってください。(50代)
- 〜 この阿児町以外の日本の国際交流会の活動とはどうゆうものか、どうゆう事を行っているのか勉強したい。(50代)

# ご参加ありがとうございます

## クッキングセミナー

6月22日(水) 阿児アリーナ



志摩市国際交流協会 クッキングセミナー  
「フランスの家庭料理」講師 アンソフィー・ストリンガーさん

初の協会事業としてフランス家庭料理セミナーを、伊勢在住のアンソフィー・ストリンガーさん(仏)を講師に迎え開催しました。参加者42名。(スタッフ含む)

流ちょうな日本語で説明していただいたアンソフィーさんと、彼女の料理の手助けをしてくださった伊勢市フランス料理店「カンパーニュ」のオーナーとスタッフの皆さん。

できあがった料理の試食会では、フランスの話聞きながら交流のひとつときを過ごしました。“C'est bon”



### メニュー

- サーモンとほうれん草のキッシュ
- 若鶏ときのこのクリーム煮 春野菜添え
- チョコレートムース

### お試しください サーモンとほうれん草の キッシュの作り方

#### 材 料 (6人分)

練りパイ生地(21cmタルト型1台分)  
小麦粉…………… 150 g  
バター…………… 75 g  
塩…………… 1つまみ  
水…………… 約 40 ml  
ほうれん草…………… ½束  
鮭…………… 約 150 g  
全 卵…………… 2コ  
生クリーム…………… 150 ml  
塩・こしょう  
お好みのサラダ

#### 作り方

- ①ボールの中に小麦粉を入れ、ひとつまみの塩とこま切れのバターを加える。
- ②小麦粉の中のバターを、指で細かくつぶしながら混ぜる。
- ③丁度よいかたさになるまで、水を少しずつ加える。
- ④手のひらを使ってこね上げ生地をねかせる。
- ⑤直径21cmの丸いタルト型に麺棒でのばした生地を敷き込む。
- ⑥フォークで、穴をあける。

- ⑦オイルできれいに焼き色をつけた鮭と、下茹でしてしっかり水気をきったほうれん草を用意する。
- ⑧生地小さくした鮭とほうれん草を詰める。
- ⑨全卵をオムレツを作るときのようにかきまぜ生クリームを加え、塩とこしょうで味を調え⑩に流し込む。
- ⑩あらかじめ温めておいたオーブンに入れ、およそ200℃で40分間火を通す。
- ⑪お好みのサラダを皿に盛り、切り分けたキッシュをのせる。

## ホームステイ in しま 2005

7月15日(金)～17日(日)

ホストファミリーをお引き受けいただきました会員の皆様ありがとうございました。

海外から三重県に研修にきている皆さんに、日本の家庭生活を味わっていただくため、三重県国際交流財団の協力で開催しました。研修生は7名、ブラジル・ラオス・モンゴル・コスタリカ・ブータン・パラオ・中国の皆さんです。

16日(土)登茂山公園で、会員の方と共に交流会・食事を実施、58名が参加し、国際ムード満点の熱い一日でした。



# 志摩市で頑張ってます!!

- ① 名前は？
- ② いつから志摩市に？
- ③ 出身地？
- ④ 出身地のPR
- ⑤ 志摩市に決めた理由は？
- ⑥ 志摩市の好きなところは？
- ⑦ 日本食で好きなものは？
- ⑧ 得意なこと、趣味は？
- ⑨ 20年後の貴方はどうしてると思いますか？

① Wassup! 私の名前はエリック・イングです。



- ② 去年の8月に日本へ来て、志摩市の浜島町に住んでからもう一年間経ちました。
- ③ アメリカのカリフォルニア州から来たのですが、私は実はホンコンで生まれて7歳の時に家族とアメリカへ移民しました。
- ④ 国際都市のホンコンは多分紹介しなくても分かるでしょう。でもちょっとアドバイスをさせていただきます。もしホンコンへ行くつもりなら、イルミネーションが付いている高層ビルが見られるクリスマス期間が一番いいのだと思います。そして、もう一つのhometownはカリフォルニア州真ん中ぐらいのストックトンと言う町です。ストックトンの名物はアスパラガスなので、アスパラガス祭があります。皆さん、アスパラのアイスクリーム食べたことがありますか？
- ⑤ 私はJETプログラムのALTですから、自分の行きたい市・町・村を選ばせませんでした。行きたい県は選べました。名古屋や大阪など大きい都会からちょっと離れても簡単に行けるとか、F1レースを見られる鈴鹿サーキットがあるとか、日本の歴史にとってとても大事な伊勢神宮もあるとか、私はそんな理由で三重県に決めました。
- ⑥ 志摩市に到着した後で、たくさんの親切な人が色々な場所を私に案内してくださいました。その中の一番好きな場所は浜島町の大矢の浜です。
- ⑦ そして、アメリカでも日本料理を良く食べていました。特に豚カツが好きです。
- ⑧ 趣味ならいろいろなことがありますけれども、日本に住んでいる間に続けているのはテレビゲームとドライブすることです。それに、日本でちょっと本気になってしまいましたのはエアソフトの電動ガンと言うことで、サバイバルゲームの初体験が楽しみです。
- ⑨ 20年後の私は何しているでしょう。もし予定通りなら、私はもう大学院から卒業して、日本かホンコンか中国かアジア地域の国際的な会社で働いているかな。

- ① 張 榮 紅 (張榮紅)  
日本語で「えいさん」と呼ばれています。
- ② 2003年8月6日入国
- ③ 中国江蘇省金坛市
- ④ 茅山道院と長蕩湖が美しいです。
- ⑤ 研修制度なので日本と中国の会社が決めました。
- ⑥ 横山展望台からの景色がきれいでした。毎年「えび祭」に参加しています。その時に一緒に踊る人達がとても親切で優しいです。来年もこの人達と参加したいです。
- ⑦ てんぶら、さんまの押し寿司、味ごはん(美和子さんが作ってくれました。)
- ⑧ 音楽鑑賞
- ⑨ あと1年で研修が終り、帰国します。私は今、31才ですが20年後の中国はもっと大きくいろんな意味で変化していると思います。でも、やはり私達の両親が私の子供を面倒みてくれたように子供が結婚し家庭をもった時には同じようにしたいと思います。だから20年後は孫の子守りをしています。楽しみです。



研修生のみなさん  
(前左：えいさん)

## お知らせ

11月21日(月) 阿児アリーナ  
スペインダンスフェスティバル

12月4日(日) 志摩スペイン村  
パエリアコンクール in 志摩

2006年2月19日(日) 阿児アリーナ

● 国際ボランティア・キャラバン事業

### make up

2005年国際博覧会(愛・地球博)も終わりました。国際色豊かな会場は、世界一周が体験できたよう??でもありました。しかし、世界情勢に目を向けると、文化・文明の違いで紛争が起こり、私達の望む平和だけで国家が存在することは難しいようです。新しく歩き初めたボランティア団体の国際交流活動ですが、自然な形で異文化を理解し草の根の活動を通じて、各国に友人を増やしていけたらいいですね。肩の張らない、皆さんが楽しめる会にしていきましょう。(田中)

- 広報委員
- 田 中 真 理
- 清 崎 博
- 濱 岡 宏 俊
- 事 務 局